

2020年 4月 5日 《受難週礼拝・誕生祝福式》

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③13時半 ④19時

司 会
奏 楽
祈 禱
賛 美
主の祈り
聖 書

聖歌613「虫にもひとしき」

- ①詩篇91篇1～16節
②③コリント人への第一の手紙1章18～25節
④マルコによる福音書13章3～13節

特別賛美
メッセージ

- ①「見えざる敵との大いなる戦い」大川従道牧師
②③「十字架の衝撃」坪井永城副牧師
④「最後まで耐え忍ぶ者」大川従道牧師

献 金
祝 禱

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝のみ開放しています。長野県も少しずつ影響を受けて来ています。

予定が変更する場合はHPやメール、お電話などで御報せします。

☆人数の分散が必要です。比較的空いている朝8時半や夜7時もご利用ください。

★ご心配な方は、無理せずにご自宅でYouTubeなどを使って礼拝してください。

☆来週はイースター礼拝です。聖餐式も行います。19日の春の墓前礼拝は延期し、秋に合流します。26日の献堂記念礼拝での聖歌隊の特別賛美は行いません。

★今週もしっかりと主を見上げながら、力をいただきながら歩みましょう！

一年に一回聖書を完読できる！Bible Reading Plan〔4/5-12〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	士師記 4-5章	6- 7章	8- 9章	10- 12章	13- 15章	16- 18章	19- 20章	21章/ ルツ1章
チェック	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇

「福音の証人になる」

～武漢市で輝いた、イエス様の栄光～

「主イエスは彼らに語り終ってから、天にあげられ、神の右にすわられた。弟子たちは出て行って、至る所で福音を宣へ伝えた。主も彼らと共に働き、御言に伴うしるしをもって、その確かなことをお示しになった。」マルコによる福音書16章19―20節

新型コロナウイルスも日本でもその正体を明らかにし始めています。しかし、いたずらに恐れることなく、正しく考え、「目を覚まして」祈りつつ、対処していきたいと思っています。

先週の聖書の箇所は「マルコによる福音書」でした。この書のテーマは「神の国の福音」です。その代表的な御言葉が、イエス様が公生涯に入られた時にまず宣言されました。

「時は満ちた、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ！」(1章14節)。

読み進めていくときに気がついたのは、まず、3章で、「あなたこそ神の子です」とけがれた霊(悪霊)がイエス様のことを告白したときに、イエス様は「彼らを戒められた」と書かれていました。また、読み進めていくと、8章において、弟子のペテロが「あなたこそキリストです」と告白したときにも、「誰にも言ってはならぬと彼らを戒められた」と書かれています。

悪霊はもともとイエス様をどなたであるのか分かっていましたが、人間である弟子たちは8章で初めて告白することとなります。その告白のどちらも正しいのですが、そのことを語れるのは、イエス様が十字架につけられ、殺され、三日目によみがえられてからということでした。

そして、晴れて16章において、「大宣教命令」が語られて、「さあ、これからは大胆に神の国の福音を語り広めなさい！」とイエス様は弟子たちに命じられました。

中国の武漢市は新型コロナウイルスのために封鎖され重度汚染の街へと化していますが、その真中で、トラクトとマスクを手渡ししながら「私たちはクリスチャンです」「神様はあなたを愛しています」と声をかけながら、福音を伝えているクリスチャンたちがいます。

「感染力の強いウイルスなので、重度汚染の街へ出て行くだけでも勇気を要する。ましてや、見知らぬ人に近寄ろうとする者などいないはずだ。更に、極度のマスク不足で、中国では殴り合いのケンカまで起こっているニュース画像を見る。世の中の動きとは違うクリスチャンの生き方は、人々にインパクトを与えないはずがない。」[いのちの水計画ニュースレターより]

私たちは主を愛する者として、この日本の地で、遣わされている地で一体何ができるのか? 「福音」とは、「神の国」とは何か? それを8章において弟子たちは理解しました。それは「イエス様ご自身である」と。私たちはイエス様を人々にお伝えするために生かされています。イエス様こそ希望であり、イエス様こそ救いであり、イエス様こそが真のいのちなのだということを私たちは知っています。このお方を大胆に伝えるのです。受難週。十字架を想いつつ。